

# 【R5年度】重点目標の取組・概要（取組名：新行財政改革プランに基づく行財政改革の推進〔行財政改革事業〕）

担当課（内線）	行財政改革課（2253）	重点目標の方向性	未来志向の都市経営
重点目標	都市課題を解決する仕組みづくりの実現	行政の役割	市及び公営企業の経営の効率性を確保する
現状と課題		課題に対する取組の内容（めざす成果・期間・対象者・手法など）	
<p>・2019年度から行財政再建プランに基づく行財政改革に集中的に取り組み、直面する財政危機の克服と市政の安定に最低限必要な基金の確保を実現したが、行財政基盤が構造的にぜい弱であるという課題は解決されていない。</p> <p>・人口減少・人口構造の変化、デジタル化の進展、公共建築物・インフラの老朽化などの社会経済環境の大きな変化に適應するため、市民サービスと行政運営体制の再構築に取り組む必要がある。</p>		<p>【中期的(4～5年後)にめざす成果】 行政の経営資源の最適化と機能的で効率的な行政運営体制の構築</p> <p>【成果に向けての各年度の進め方】 令和4年度 新行財政改革プランの策定 令和5年度～ 各取組の実行、取組の追加</p> <p>【R5年度の取組内容（期間・対象者・手法など）】 下記の取組の方策の具体化と実行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人的資源の最適化</li> <li>・行政DXの推進</li> <li>・公共施設の「機能」と「量」の最適化</li> <li>・広域行政の推進</li> <li>・公民連携の推進</li> <li>・自主財源の確保に向けた取組強化</li> <li>・市立岸和田市民病院の経営形態の見直し</li> <li>・「改革の視点」に基づく事務・事業の見直し</li> </ul>	
R5年度の事業費（内訳）			
R6年度以降の想定事業費（ランニング経費）		取組の進捗・成果を測る指標	成果・指標が未達成の場合の取扱い
		<p>（定量的な指標として） 経常収支の改善効果額※（2022→2030）</p> <p>令和7年度財政計画において、行革により、令和12年度時点で単年度9億円以上の経常収支の改善効果額が現れる見通しを示す。</p> <p>※ 経常一般財源の増額と経常経費充当一般財源の削減額の合計</p>	<p>引き続き成果・指標の達成に向けて努力する</p>

# 【R5年度】重点目標の取組・ロジックモデル（新行財政改革プランに基づく行財政改革の推進）

## ロジックモデル【年度終了時点】

本事業は行財政改革全体の計画策定と取組の推進という性格上、ロジックモデルを用いて事業の効果や影響を具体的に表現することは困難です。

その他（財源、他団体の状況、行政サービスとしての適正性について など）

# 【R5年度】重点目標の取組・評価シート①（新行財政改革プランに基づく行財政改革の推進）

担当課（内線）	行財政改革課（2253）	重点目標の方向性	未来志向の都市経営
重点目標	都市課題を解決する仕組みづくりの実現	行政の役割	市及び公営企業の経営の効率性を確保する

## ■ 中期的にめざす成果に対する達成度



・ 行政の経営資源の最適化と機能的で効率的な行政運営体制の構築

## ■ R5年度における達成度（当初の実施予定に対する達成度）



・ 令和5年度～ 各取組の実行、取組の追加

## ■ R5年度において実施・実現できたこと

- ・ 全庁体制で行財政改革を推進するため、市長をトップとする岸和田市行財政改革推進本部を設置
- ・ 市長の諮問機関として岸和田市行財政改革検討委員会を設置（会議を2回開催）

≪以下、R5年度における主な取組≫

- 岸和田市行政DX推進委員会の設置、岸和田市行政DX推進計画案の検討
- 岸和田市立幼稚園及び保育所再編個別計画に基づく再編の推進
- 岸和田市立公民館及び青少年会館再編第1期実施計画の策定・公表
- 岸和田市立社会体育施設再編第1期実施計画の策定・公表と再編の推進
- 岸和田市スマートシティ推進委員会の設置、岸和田市スマートシティ構想の検討
- 債権徴収部門の連携強化に向けた検討・調整
- 市立岸和田市民病院経営強化プラン検討委員会の設置、市立岸和田市民病院経営強化プランの策定・公表

## ■ 主な「取組の進捗・成果を測る指標」の状況

測定有無	指標名	単位	基準値（年次）	目標値（年次）	R5年度実績値
－	経常収支の改善効果額	億円			測定中

## ■ R5年度において実施・実現できなかったこと

岸和田市新行財政改革プランに定める取組の一部について、進捗が遅れている。

## ■ 課題分析

- 職員間で行財政改革に積極的に取り組む意識が十分に醸成されていない。

## ■ 次年度以降の予定・改善内容

- R6年度に市長の諮問機関である岸和田市行財政改革検討委員会の会議を3回開催する予定。同委員会からの助言を踏まえ、取組を具体化し、推進する。